

# パン・中華麺用の小麦品種「夏黄金」は 晩播することにより収量が高まる

福島県農業総合センター 作物園芸部 畑作科

## 1 部門名

普通畑作物—小麦—作型・栽培型

## 2 担当者名

大寺真史

## 3 要旨

隣県で作付面積が拡大している小麦品種「夏黄金」は、製パン適性に優れる寒冷地向けの硬質小麦であり、今後県内でも導入される可能性がある。そこで、「夏黄金」の収量を高めるための播種時期を検討したところ、晩播（11月上旬～中旬播種）することによって標播（10月中旬播種）よりも収量が30%以上高まることを確認した。

- （1）収量が高まる主な要因は、一穂稔実粒数と千粒重の増加であった（表1）。
- （2）晩播すると、稈長が短くなるため、倒伏の抑制が期待できる（表1）。
- （3）晩播すると、標播に比べて粒厚がやや厚くなった。また、検査等級は同等であった（表1）。
- （4）本試験は、福島県農業総合センター（郡山市日和田町）で実施したものである。

表1 播種時期別の成熟期における生育と収量（2022、2023年産の平均）

| 播種時期  | 出穂期<br>(月/日) | 成熟期<br>(月/日) | 稈長<br>(cm) | 収量<br>(kg/a) | 同左比<br>(%) | 一穂稔実粒数<br>(粒) | 千粒重<br>(g) | 容積重<br>(g/L) | 検査等級<br>(1-7) |
|-------|--------------|--------------|------------|--------------|------------|---------------|------------|--------------|---------------|
| 10月中旬 | 4/25         | 6/14         | 86         | 47.7         | (100)      | 29.6          | 41.6       | 798          | 2.4           |
| 11月上旬 | 4/30         | 6/16         | 80         | <b>65.0</b>  | <b>136</b> | 35.5          | 42.1       | 794          | 2.3           |
| 11月中旬 | 5/2          | 6/18         | 76         | <b>65.0</b>  | <b>136</b> | 35.7          | 42.4       | 791          | 2.3           |

注1) 播種時期（2022年産、2023年産）の実績：

10月中旬（10/15、10/13）、11月上旬（11/5、11/4）、11月中旬（11/15、11/14）

注2) 基肥 N : P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> : K<sub>2</sub>O=1.0 : 1.0 : 1.0(kg/a) + 堆肥100 (kg/a)

追肥 N : 0.3(kg/a) (穂肥) + 0.6(kg/a) (実肥 : 出穂期)

※穂肥の施用時期（2022年産、2023年産）の実績：

10月中旬（3/10、3/1）、11月上旬（3/10、3/13）、11月中旬（3/10、3/17）

注3) 播種量はいずれも1.0kg/a。

\*1 篩目2.0mmで調製し、水分12.5%に換算した値。

\*2 農産物検査機関による7段階の評価。

## 4 成果を得た課題名

- （1）研究期間 令和3～7年度
- （2）研究課題名 畑作物の高品質・安定栽培技術の確立

## 5 主な参考文献・資料

なし